



まきくよう

広報 まきくよう

2014

4

No.515



今月の主な話題

- 特集 菊陽が出発点、夢の力…………… 2
- 平成26年度菊陽町予算(案)…………… 4
- ひかりのもり公園に複合遊具ができました… 8
- 新しい施設のお名前を募集します……………10
- 歯周疾患検診を受けましょう…………… 14

※広報まきくようは、環境に優しい再生紙と大豆インクを使用しています。



おえかき大好き!



楽しかった日曜日



作者 おおやま はな
大山 華奈ちゃん
(馬場)

ぼくの わたしの

誕生日

4月

みどり保育園



Happy Birthday!

まつもと りん
松本 凜ちゃん
(三里木)
平成24年4月26日生まれ

おしゃべりをするのが大好きで、にこにこ笑顔がとってもかわいい女の子です。



くろだ ほのか
黒田 穂歌ちゃん
(中尾)
平成20年4月13日生まれ

縄跳びや山道じゃんけんなどを友達と元気いっぱい楽しんでます。

編集後記

今月は菊陽吹奏楽団の記念定期演奏会にゲスト出演したプロホルン奏者、和田博史さんに話を聞きました。その後、吹奏楽が奏でる音のハーモニーを体全体で感じました。生演奏はこんなにも深くてきれいで心地良いのだなと感激。私たちに届けられる音楽に至るまでの毎日の努力と情熱が伝わり、本番で生み出されるパワーに圧倒されました。和田さんが言った「くじけそうになっても理想を高く持って努力する」という言葉はどんな分野でも通用しますね。音楽や言葉が私の背中をそっと押してくれました。(上野)

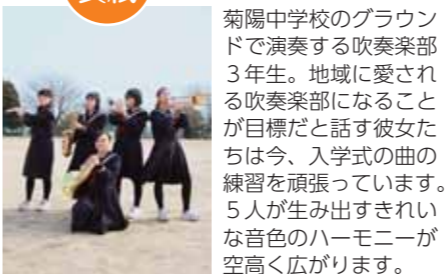
人のおごき

平成26年2月末現在()内は前月比

人口	39,402 (+92)
男	19,309 (+54)
女	20,093 (+38)
世帯数	15,418 (+64)

- 出生/ 37 ●死亡/ 24
- 転入/244 ●転出/165

今月の表紙



菊陽中学校のグラウンドで演奏する吹奏楽部3年生。地域に愛される吹奏楽部になることが目標だと話す彼女たちは今、入学式の曲の練習を頑張っています。5人が生み出すきれいな音色のハーモニーが空高く広がります。



▲7時間の充電で約60キロ走る超小型モビリティ

超小型モビリティが3月5日、菊陽町役場にやってきました。これは、次世代の電気自動車で軽自動車よりさらに小型の四輪自動車です。新しい乗り物として、国土交通省が規格化を進めています。町ではホンダが開発した超小型モビリティの「MCIB」を借りて、4月下旬まで公用車として利用し、熊本県・ホンダと共に社会実験を行っています。本町の他、阿蘇市や天草市、熊本市、水俣市、芦北町、大津町でも実験を行っています。

まちのわだい

町を走る超小型モビリティ

熊本県・ホンダと社会実験中

発行/菊陽町役場
〒869-1192 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田2800番地
☎(232)2111(代表)
編集/総合政策課
☎(232)2112(直通) FAX(232)4923

Eメール sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp
URL <http://www.town.kikuyo.lg.jp/>

ホームページ きくようまち 検索

この広報紙はユニバーサルデザインフォントを使用しています。